

タットン会 通信

2005. 8. 27

今年度のタットン会は、独立行政法人福祉医療機構（障害者スポーツ支援基金）からの助成金交付も受けながら活動していきます。より多くの方々と共に障がいに対する理解を深めていきたいと思っています。

◎ タットン会ホームページ <http://www.geocities.jp/tattonkai/>

◎ 日時・場所についての確認のみ→ボランティアセンター 046（825）0017

夏ももう終わり、爽やかな？秋を迎えていくのですね！

皆さん、『食欲？』それとも『スポーツ？』『読書』…、どんな秋にしていきますか？

さて、前回は7月30日のあつ～い日の36回目タットン会でした。県立保健福祉大学の中は、みなさんの熱気と高気温でサウナ状態、ジッとしているだけでも汗がにじんでいました。

6月の知的障害県大会に出場した井上君は、準優勝し頂いてきた銀メダルを見せてくれました。彼は卓球が大好きで、市民大会にも一般の部として参加したり、卓球が出来る場所を探しながら練習をしている様子の中なのに立派なことです。

お子様や大人の方の初参加者もありました。Hさんは十数年ぶり？にバドミントンをプレイしたそうですが、昔を思い出し上手に動けていた様子でした。



このことから、『小さい頃からの多くの経験は、大人になってからの宝物になる！』を実感いたしました。

場所や人に慣れることからはじめていくことを目標にした初参加のお子様達、今回はみんなとプレイは出来ませんでしたが、月に一度でも継続して参加することが出来れば、きっとラケットを握ったりプレイしたりすることが出来るようになると思います。

小さい頃からたくさんの経験をさせてあげること、そして、それを支援できる環境をつくることも大切だと思います。しかし、その為には多くの時間や体力等も必要になります。ご家庭だけでは出来ない事に関しては、福祉支援も有効活用していきたいものです。



手話コーナー、石堂さんの久しぶりの参加で『暑い』の手話を教えて貰いました。

～色々な『暑～い』があるのですね！いやはや本当に暑かったです…！

第2回研修会報告



今回の研修会は、浅羽姉さんから5つのケース提案がありました。初参加のボランティアさんも参加下さり、少人数ながらも意見を出し合いました。その中の一部を紹介いたします。

ケース 1『初めての参加でしたので、戸惑っている様子です。活動に誘ってみたけれど拒まれてしまいました。どうしたらいいのでしょうか？』

1. 保護者と相談し、その子の目標を決める。（本日の目標や短期目標・長期目標を考える）例えば、「人に慣れる」「場所に慣れる」—その為に、あらかじめ本人の好きなこと等をお聞きしたり用意しておく。
2. コミュニケーションを一番に考え、日常会話（好きな食べ物や遊び等）から入り、それから誰とどの種目をやりたいか、または見通しが分かるような工夫（何回やったら休憩等）をし、回数を数えたりする。
3. 保護者からお子さんの様子を細かく聞く（好きな事・注意しなければならないこと…）。
4. 色々な対応の種類の引き出しを用意しておく（例えば一活動場所に入れないお子様に対して、屋外を散歩したり…寄り添うことからはじめたケースもある）。

お子様記録カード・感想より 今日やったこと・気付いたこと

- ※1 バドミントンに初参加。家庭では**10年振り**で、運動量の多いスポーツに本人も達成感を得ていました。
(御家族より) →すごくパワフルなバドミントンでした。前半は休憩もとらず、楽しそうに続けていました。
サーブの練習をすれば試合も可能です。(Hさん)
- ※2 前半は無表情でしたが、後半は「ウーー」とか歌みたいな声が出たり、ニッコリしたように見えたり
～楽しんでくれたら嬉しいな～(H・Tさん)
- ※3 盲人用の卓球台で、転がすと鈴の音がする卓球ボールを使ってみました。しかし、本人は**大きいボール**
の方が打ちやすいようでした。帰り際、握手もしてくれるようになりました(1年かかりましたが～)。
- ※4 バドミントンのダブルス・シングルスを試合形式でやりました。左右前後に振られたので、かなり激しい運動になりました。Y君は**勝つとともに嬉しそう**でした。(Wさん)
- ※5 ～とても暑い中、自分からは休みたいとは言いませんでした。様子を見て2回小休止しました。その後、
自分から「やろう」と言ってくれました～。(H・Sさん)
- ※6 5回ずつ区切ってバドミントンをしました。「こちよこちよ」を間に入れて、繰り返すことが出来ました。
合わせて50回位は打ち返してくれました。**がまん半分、楽しさ半分**という感じですね。(S・Tさん)
- ※7 初めての参加で、場所に慣れることを目標に過ごしました。水遊びと動き回ることが好きで、ほとんど
トイレの流しや体育館の外で過ごしました。慣れるまで時間はかかるかも知れませんが、続けて来てくれれば卓球やバドミントンも一緒に出来ると思います。～知らぬ振りをしていると、こちらの様子を伺いながら近寄ってくるので、追いかけ回さない方が良いかも知れません。(S・Kさん)
- ※8 コートは、前回同様に端でやりました。サーブを打つと返ってくるシャトルは、右の方や左の方へ打つ
たりしてしまう。途中で4・5回ラリーを続けることが出来ました。(Sさん)
- ※9 ～T君のボラさんが女の子なので、あらかじめT君に「やさしく真っ直ぐに返してあげよう」と声を掛
けると、その通り打っていました(わざとらしく?違う方向に打ってしまう時もあるのです)～。(Aさん)
- ※10 ～遅れて体育館に入ってきたときは、とっても険しい顔をしていました。「良く来てくれたね～」とい
うと、ニッコリし、カバンから銀メダルを出して見せてくれました。(Sさん)

第37回タットン会 ~本日 8月27日の流れ 上の台中学

- 9:00～ 準備・受付
9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・聞き取り 自己紹介
体操(ディズニー or ラジオ体操)、各種目へ (持続回数に挑戦など)
10:20 休憩
10:40～ 後半の部開始 試合をやりましょう!
11:10頃 パラシュート みんなで一緒に!
11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形に(手話コーナー)・けがの確認
11:40頃 解散です!

《 4年目 2005年度の活動予定 》

8月27日(土) 上の台中学本日	12月17日 未定(第4回タットン大会)
9月24日(土) サブアリーナ決定(研修会 3)	1月21日又は28日 未定
10月15日(土) 県立保健福祉大学又はサブアリーナ	2月18日又は25日 未定
11月19日(土) サブアリーナ予定(研修会 4)	3月18日又は25日 未定

お知らせ

- ※ 本日は、神奈川県社会福祉協議会から活動の様子の取材があります。
- ※ 独立行政法人福祉医療機構の助成金で、卓球ロボットマシーン・卓球バドミントンラケット、ボール、シャトル等を購入させて頂いております。 文責 タットンかず